

第104回安来市議会定例会 9月定例会議

令和8年度一般会計補正予算（第3号）

1 補正予算の概要

犯罪の予防を目的に常設する地域防犯カメラの設置について支援する地域防犯カメラ設置支援事業、各公立保育施設の再編を含めた今後の施設のあり方について幅広く検討する公立幼児教育・保育施設検討事業、井尻・赤屋診療所で医療を提供する医療機関に対し、診療を維持継続するために必要な経費の支援を行う地域医療対策事業、デジタル活用に主体的に取り組む次世代デジタル人材を育成する、地域産業を支える次世代デジタル人材育成事業、三菱マヒンドラ農機株式会社の事業撤退により売上高に影響を受ける市内製造業者を支援する製造業生産プロセス変革・販路拡大緊急支援事業、市内中小企業者に対し、エネルギーコスト削減効果が高い設備の導入経費を支援する中小企業者等物価高騰対策省エネ支援事業ほか事業費の執行見込みにあわせ必要な経費を計上しました。

歳入歳出総額	補正前	28,703,000 千円
	補正額	160,000 千円
	補正後	28,863,000 千円（対前年同月比△1.0％）
	※参考：令和7年度9月補正予算額 29,153,500 千円	
繰越明許費	2 件設定	
債務負担行為補正	3 件の追加	
地方債の補正	97,100 千円の増額	

2 主な補正事業の内訳

・ 地域防犯カメラ設置支援事業	500 千円
・ 夢ランドしらさぎ・ふれあいプラザ施設管理事業	17,687 千円
・ 公立幼児教育・保育施設検討事業	160 千円
・ 地域医療対策事業	6,500 千円
・ 農山漁村振興交付金事業（最適土地利用総合対策）	1,500 千円
・ 地域産業を支える次世代デジタル人材育成事業	7,600 千円（債務負担行為 2,400 千円）
・ 製造業生産プロセス変革・販路拡大緊急支援事業	62,200 千円（繰越明許 78,900 千円）
・ 中小企業者等物価高騰対策省エネ支援事業	30,000 千円
・ 道路維持事業	18,000 千円
・ 給食センター施設整備事業	3,000 千円（繰越明許 35,065 千円）